

富士見市立水谷東小学校学校経営方針

令和7年 4月14日(月) 校長 森 靖 幸

1 学校経営の基本的考え方

(1) 学校は児童の力を伸ばす場 ⇐ 楽しみな学校

- ☆楽しみな授業、行事（各教科の特性を踏まえた楽しさを味わわせる）
- ☆個に応じた支援を行い、取組の継続を引き出すこと
- ＜全員取組可能な学習活動を大切に＞

(2) 児童の力を伸ばすために大切なこと4つ

①教職員が元気であること <学校における働き方改革>

- (ア) 楽しみな授業（できる・わかるよう準備⇔児童の実態）
- (イ) チームワーク<厳しさと寄り添い>⇔<リーダーは半歩前を歩け>
学年・ブロックの連携（一部教科担任制、行事）と指導の系統性
問題や課題に組織対応(部会・委員会・ケース会議等)
- (ウ) 自分や仲間とその家族を大切にする教職員
(時間外の在校時間45h/m以内を目安とする)

②保護者や地域との信頼関係を築き、協力を得ること

- (ア) 学年・学級経営、授業（行事）の充実
行きたい学校（居場所・楽しさ・友達・寄り添い）
- (イ) 児童の活動や伸びの共有と安全確保・実技指導等
行事・学校公開・授業参観・懇談会、PTA・学校応援団、各種便り等
- (ウ) 教職員としての使命を自覚し、誇りを持ち、自らを律すること

③環境を整えること<安心して楽しむ場>

- (ア) 学習の場の整頓（掲示物、安全、効率、UD、登校時の教室）
- (イ) 経営方針や課題を踏まえた予算の活用（備品・消耗品・修繕等）
- (ウ) 学校ファーム等の計画的な活用

④学習指導要領等に基づき、本校の実態を踏まえ、教育活動を展開すること

- (ア) 法令・答申や学習指導要領・年間指導計画等に基づいた教育活動
- (イ) 学校評価（自己評価・保護者・児童アンケート等）の結果の活用
- (ウ) 学校経営方針を踏まえた教職員一人一人の取組

2 学校教育目標

- | | | | |
|----------|------------|---------|----------|
| (1) 考える | ①話を聞く態度 | ②楽しむ | ③深める |
| (2) やさしい | ①自分も相手も大切に | ②仲間を大切に | ③みんなを大切に |
| (3) 元気 | ①安全（水と帽子） | ②運動 | ③続ける |

☆学校教育目標を支える3つの心 がんばる心 協力する心 感謝の心

3 目指す学校像 楽しみな学校

～ だれもが楽しみな学校、地域と共に楽しむ学校 ～

4 本年度の重点と具体策

(1) 楽しみな授業

- ①学習内容（教科の特質）が身に着くように準備＜教材の分析＞
- ②児童が伸びるための学習の仕方の調整・工夫を支援＜主体的に学ぶ力＞
児童一人一人に寄り添った支援での取組の継続（レディネス・特性・性格・家庭環境・友達関係等）
- ③仲間との関わりの中で学びを深める授業展開
- ④マネジメントの工夫＜活動の明確化、場の工夫、言葉がけの工夫＞
- ⑤他の教職員、地域、保護者、学校応援団、ボランティア等との連携
- ⑥放課後学習教室の実施

(2) 楽しみな学校生活

- ①自分、相手、仲間、そしてみんなを大切にする児童の育成
※体験活動、行事等での実践の場面を大切にする
- ②児童の多面的理解＜よさを認め、励ます、寄り添う＞
- ③いじめの積極的認知と解決＜いじめ防止対策委員会＞
- ④基本的な生活習慣を大切に＜あいさつ、姿勢、清掃、手洗い、水分、帽子＞
- ⑤自治的活動の推進（児童会活動等：教員の見通しや指導・調整）

(3) 楽しみな運動

- ①楽しみな体育の授業（行事）の充実
（ア）できそうな授業＜学習内容の明確化、基礎感覚の養成、段階的指導＞
（イ）関係性（教員と児童・児童同士）を大切にした授業
（ウ）休み時間等に行いたくなる運動＜授業、スポーツタイム、諸行事等＞
（エ）力を伸ばし、達成感のある行事等への取組＜運動会、陸上大会等＞
（オ）運動の基礎感覚の養成と体力の向上
・感覚づくりの運動の継続＜基礎感覚の呼び起こし・養成＞
・新体力テストの活用＜スムーズな動きにしているからの計測と分析・活用＞
- ②富士見市や水谷東地区の保健・安全体育的行事への参加の奨励
・水子貝塚駅伝競走大会、富士見市学童ドッジボール大会、地区運動会等
- ③防災教育の充実
＜避難訓練の充実（ショート訓練実施と専門家による指導）＞
- ④心身共に健康な児童の育成＜保健指導・学習、感染・熱中症防止、不登校傾向の児童・保護者への寄り添った対応、アレルギー対応＞

(4) 楽しみな学級活動・行事

- ①児童一人一人のよさが認められる学級づくり
- ②自主性を伸ばす活動の推進＜学級活動、行事、授業＞
- ③異年齢との交流も含めた「ふれあい」を大切に活動の推進

(5) 児童と共に楽しむ教職員

- ①特定の教科や単元の研究<(児童・教員にとって)楽しみな授業をひとつ>
- ②児童が探究する楽しさを味わう学習の創造
(まずは、生活科・総合的な学習の時間から)
- ③学校研究への取組<児童・教員の力を伸ばす、チーム力を高める>
- ④一部教科担任制や授業交換等の設定
- ⑤ライフステージに応じた研修の推進
＜若手指導教員との連携、指導力アップ研修等＞

(6) 共に楽しむ開かれた学校

- ①安全確保や技能指導の協力を得ながら、児童の学びの様子を共有
(行事、授業参観・懇談会、学校応援団、各種便り等)
- ②富士見市や水谷東地域の行事への参加の奨励

(7) だれもが楽しみな学校

- ①特性に応じた支援の充実とユニバーサルデザインの視点に立った指導の推進
- ②就学相談が必要な児童への早期対応
- ③外部機関の活用推進(富士見市教育相談室、富士見市立特別支援学校等)

(8) 安心して楽しむ場

- ①整頓された教室づくり
- ②安全点検の充実と計画的修繕
- ③学校ファームの計画的活用